

年 組 名前：

モルモットと触れ合って



再開備え警戒心軽減へ

2027年度の再オープンに向けた改修工事のため休園中の甲府市立動物園（秋山多江園長）は、モルモットを膝に乗せたり、声をかけたりしながら優しくなでるボランティアを募集している。長期間の休園の影響で、人間に対する警戒心が強いモルモットが増えたことが理由で、園は「再開に向け、人との触れ合いに慣れてほしい」としている。

甲府市立動物園 ボランティア募集

同園は20年に新型コロナウイルス感染対策として、モルモットとの触れ合いコーナーを休止。再開しないまま22年10月から改修のための休園に入った。

同年12月には「出張ふれあい教室」を始め、多い時で週2回、市内の保育施設や幼稚園に出向いているが、最近ではモルモットが物陰に隠れてしまふなど園児に近づかないケースが目につくようになってきた。

秋山園長は「休園による環境の変化が影響しているのではないかと。動物園が再開し、多くの人が訪れるようになるとストレスを感じてしまう可能性がある」と指摘。人に慣れてもらうためにボランティアを募集することにした。

ボランティアの募集は10人。甲府市内在住の小学5年生以上が対象で、来年1〜3月に週1回以上、約1時間触れ合いに参加できることが条件となる。

きた。園が飼育しているモルモット34匹のうち、触れ合いコーナー休止後に生まれたモルモットは、警戒心が強い傾向がみられるという。

〈三枝大悟〉

【 記事を先生や家族に
読んでもらうか、
自分で読んだ後に、
答えてください 】

問1

(2024年12月5日付 山梨日日新聞 15面)

休園中の甲府市立動物園は、なにをするボランティアを募集していますか。

.....

問2

なぜ動物園は、ボランティアを募集するのですか。

.....

問3

ボランティアの募集は、どのような人が対象ですか。

.....

希望者は今月8日までに、所定の申込書に必要事項を記入し、動物園に提出する。申込書は動物園のホームページで配布している。応募多数の場合は抽選。問い合わせは同園、電話055(2)33(3)3875。